

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回の火災訓練は行っているが、夜間帯における対応が課題である。また天災害時マニュアルの整備や発生時の対応について、全職員が把握し対応方法を確認することが必要。	<ul style="list-style-type: none"> ・火災を起こさない。 ・夜間想定訓練を行い、昼間の場合との違いを職員間で共有する。 ・天災発生時のマニュアル整備、及び天災発生時の対応方法について理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・火の元の注意徹底。コンセントの定期的な点検及び清掃。 ・夜間想定火災避難訓練を実施する。 ・天災の種類によって対応が異なることを、職員が共有できるよう勉強会を開催する。 	6ヶ月
2	6	現在、強い帰宅願望のある利用者があり、施設外へ気付かないうちに出てしまうリスクがある為、玄関を施錠している状態である。	<ul style="list-style-type: none"> ・対象の利用者が利用される以前は、日中玄関を開放していたので、その状態に戻す。 ・利用者が外へ出たいときは、いつでも出られるような環境にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・玄関のドアが開いた際のチャイムの整備を行う。 ・常に利用者のいる場所に気を配る。 	6ヶ月
3	47	現在は利用者ごとに、各調剤薬局よりそれぞれ薬が届いており、当社職員が、内服日・時間ごとに仕分けし、管理している。薬変更の際は必ず文書で申し送っているが、情報が抜けてしまう場合もある。	<ul style="list-style-type: none"> ・誤薬は勿論、飲ませ忘れ等の無いよう、利用者・職員共に安心した内服の管理体制を構築する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問薬剤管理支援センターへ服薬管理を依頼。所属する薬剤師が、薬の飲み合わせ、重複の防止、薬の飲み方の指導等を含め、総合的に管理を行う(薬局の薬剤師が、当施設へ内服日・時間ごとに仕分けした薬を届けてくれる)。 	6ヶ月
4	23	利用者其々に担当職員を決め、状態や要望の把握に努めているが、職員の力量によって利用者の把握に格差が出ている。	<ul style="list-style-type: none"> ・当社サービスを利用している利用者の皆様が、満足して過ごして頂けるよう、日常の介護に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・担当者としての自覚をもち、日常の会話や様子観察の重要性を再認識しながら、意識的に業務を行う。 ・社内・外の研修参加機会を積極的に設ける。 	12ヶ月
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。